

【まちづくりの目標】誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち

【政策】未来を創る人材を育むまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント(課題・今後の方向性等)	
(1102)教育の充実・郷土愛の醸成	4	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(小学校)	「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査」で、「将来の夢や目標を持っているか」の質問に、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合	目標値	%	-	-	-	86.0	87.0	88.0	89.0	90.0	②概ね順調	「将来の夢や目標を持っているか」の質問に、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合は、令和3年度に80%を下回っているものの、平成30年度以降は概ね80%以上となっている。児童が学校での諸活動により、自分の将来について前向きに考えられるようになってきていると考えられる。 今後もより割合が高くなるよう、児童が主体的に自分の将来についても考えられるような学習を展開していく。	学校教育課
				実績値	%	82.3	81.6	調査なし	77.4	81.4						
				達成率	%	-	-	-	90.0%	93.6%						
	5	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(中学校)	「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査」で、「将来の夢や目標を持っているか」の質問に、「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」と回答した割合	目標値	%	-	-	-	72.0	73.0	74.0	75.0	76.0	②概ね順調	「将来の夢や目標を持っているか」の質問に、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合は、令和3～4年度65.9%となり、平成30年度、令和元年度を下回っている。コロナ禍において、職場体験学習の中止や縮小によって、勤労観や職業観を育む場がなくなったことも原因の一つと考えられる。 今後は職場体験だけによらない、キャリア教育の推進を進めていく。	学校教育課
				実績値	%	72.4	71.2	調査なし	65.9	65.9						
				達成率	%	-	-	-	91.5%	90.3%						
	6	地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある児童生徒の割合(小学校)	当該年度実施の「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査」で、「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある」と回答した割合。 ※義務教育学校は、前期課程と後期課程に分けて集計。	目標値	%	-	-	-	56.0	57.0	58.0	59.0	60.0	②概ね順調	「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある」と回答した児童の割合は目標値に対して90%であり、概ね順調である。令和3年度とほぼ同様の達成率である。各小・義務教育学校で地域の人・もの・事と関わる学習を工夫して設定している成果であると考えられる。 今後も児童が体験や活動を通して地域について学んだり、貢献したりする機会を充実させ、自己有用感を感じられるようにすることで、地域を愛する気持ちを育てていく。	学校教育課
				実績値	%	45.7	46.4	調査なし	50.8	51.3						
				達成率	%	-	-	-	90.7%	90.0%						
	7	地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある児童生徒の割合(中学校)	当該年度実施の「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査」で、「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある」と回答した割合。 ※義務教育学校は、前期課程と後期課程に分けて集計。	目標値	%	-	-	-	41.0	42.0	43.0	44.0	45.0	①順調	「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある」と回答した児童の割合は目標値に対して100%を超えており、目標を達成している。各小・義務教育学校で地域の人・もの・事と関わる学習を工夫して設定している成果であると考えられる。しかし、令和3年度と比較すると達成率がわずかに下がっており、コロナ禍で地域と関わる活動が思うように実施できなかった影響が少なからずあるのではないかと考える。 今後も生徒が体験や活動を通して地域について学んだり、貢献したりする機会を充実させ、自己有用感を感じられるようにすることで、地域を愛する気持ちを育てていく。	学校教育課
				実績値	%	38.8	42.0	調査なし	45.9	42.9						
				達成率	%	-	-	-	112.0%	102.1%						
8	学校が楽しいと思う児童生徒の割合(小学校)	当該年度実施の「鳥取市共通10項目アンケート調査」で「学校が楽しい」の質問に「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」と回答した割合。	目標値	%	-	-	-	90.0	91.0	92.0	93.0	94.0	②概ね順調	「鳥取市共通10項目アンケート調査」で「学校が楽しい」の質問に「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」と回答した児童の割合は、89.5%で概ね順調である。 今後も、特色ある学校づくり、魅力ある授業づくりを推進していく。	学校教育課	
			実績値	%	89.5	87.8	89.1	89.5	89.5							
			達成率	%	-	-	-	99.4%	98.4%							
9	学校が楽しいと思う児童生徒の割合(中学校)	当該年度実施の「鳥取市共通10項目アンケート調査」で「学校が楽しい」の質問に「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」と回答した割合。	目標値	%	-	-	-	89.0	90.0	91.0	92.0	93.0	②概ね順調	「鳥取市共通10項目アンケート調査」で「学校が楽しい」の質問に「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」と回答した生徒の割合は、89.7%で概ね順調である。 今後も、特色ある学校づくり、魅力ある授業づくりを推進していく。	学校教育課	
			実績値	%	86.9	88.3	89.3	87.5	89.7							
			達成率	%	-	-	-	98.3%	99.7%							